

DEI NEWSLETTER

法政大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（DEIセンター）



目次

- DEIセンター設立一年を振り返って
- 3キャンパスのトイレに無料生理用品を設置しました
- 【ジェンダー平等を実現しよう
～男女共同参画部会News】
- 女子中高生の理系進路選択支援の取り組み
- 新入職員対象両立支援研修「先輩職員トーク」
- 交流、居場所づくりの取り組み
- お知らせ

DEIセンター設立1年を振り返って

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター長 武石 恵美子（キャリアデザイン学部教授）



法政大学は、2016年のダイバーシティ宣言により、人権の尊重、多様性の受容、機会の保障を基盤に教育と研究を充実させていくことを明示しました。宣言に基づき様々な施策を実施してまいりましたが、2024年4月に、全学の組織として「グローバリティ・ダイバーシティ推進本部」を設置し、同時にDEIセンターが開設され、ダイバーシティを進める体制が大きく前進しました。センターが学内連携のハブ機能を発揮することにより様々な動きが生まれ、また学外からも「DEIを推進する法政」として認知されるようになっていきます。

DEI推進において、学内の皆様のご理解を得ることが不可欠であることから、様々な啓発イベントを実施してまいりました。11月には「HOSEI DIVERSITY WEEKs 2024」を開催し、協力学生の企画プログラムを含めて多くのプログラムを展開することができました。付属校との連携に関しても、付属校の教職員や生徒の皆様の主体的な取組により、複数のイベントを実施しました。

また、センターでは専門コーディネーターによる個別相談を実施しています。これまで個人的に対処せざるを得なかった問題を大学として受け止めることができるようになり、学内での安心感が高まっていることを実感します。そして、相談内容は、実は個人的な問題ではなく大学の環境側の問題として受け止めなければならないことが多い、という点も重要な気づきでした。個別相談を端緒に、センターが学内の関連機関と連携して解決を進めた案件も多く、多様性を包摂する環境整備に丁寧に取り組むサイクルが形成されています。

DEI推進に向けて、センターが順調なスタートを切ることができたのは学内の皆様のご協力、ご支援によるものであり、心から御礼申し上げます。学生や教職員の皆様が安心して能力を発揮し活躍できる大学になるよう、DEIの取組を加速させていきたいと考えておりますので、引き続きセンターの活動へのご理解とご支援をお願いいたします。

2024年度DEIセンター事業報告書の発行

DEIセンターは2024年度に6つの目標と26の具体的な取組を挙げて事業計画を立て、事業を実施しました。事業報告書を発行しましたので、ぜひご覧ください。



クリックすると
ページが開きます



3キャンパスのトイレに無料生理用品を設置しました

登校時の急な生理や、手持ちの生理用品の不足などに不安を感じることなく、安心して大学生を送ることができるよう、2025年4月より市ヶ谷・多摩・小金井の3キャンパスに無料生理用品の設置を開始しました。

この取り組みは、「生理で苦しむ女性の現状を変えたい」という一人の学生の声からスタートしました。大学と学生が協働して無料生理用品設置プロジェクトを立ち上げ、試行やアンケート調査などを経て実現しました。どなたでも、必要な方はぜひご利用ください。

■期間：2025年4月1日から開始

■設置場所：市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの女子トイレおよびだれでもトイレ

■詳細：<https://www.hosei.ac.jp/diversity/efforts/lgbtq/>



ジェンダー平等を実現しよう ～男女共同参画部会News～



女子中高生の理系進路選択支援の取り組み

男女共同参画部会では、女性の進学率が低い理工系学部について、中高生が興味・関心を持ち、将来の進路選択をイメージすることを目的に以下のイベントを実施しています。

理工系の研究を体験しよう！～法政大学小金井キャンパスで考える未来のじぶん～

女子中学生を対象に、理工系の学びやキャンパスライフを知るトークイベントと、研究室で実験や観察等の研究を体験するプログラムを開催します。

- ・日時：2025年8月5日（火）13:30～16:00
- ・場所：法政大学小金井キャンパス
- ・参加対象：女子中学生（戸籍上または性自認が女性の方）
- ・定員：30組（保護者同伴可）※7/22までに要申込
- ・詳細：<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20250616105242/>



付属校での理系説明会

5月21日に法政大学第二中・高等学校で「小金井理系説明会～小金井キャンパスから考える未来のじぶん～」を開催し、106名の中高生が参加しました。学生・卒業生から「理系進学のきっかけ」「小金井キャンパスでの生活」「現在取り組んでいる研究内容」「卒業後の進路」等の多様なテーマについて生の声を届けました。

【開催報告記事】

<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20250616135342/>



新入職員対象両立支援研修「先輩職員トーク」



5月22日(木)に新入職員対象「先輩職員トーク～キャリア不安を吹き飛ばそう～」を開催し、20名の新入職員が参加しました。部長から一般職まで職位の異なる先輩職員10名が参加し、自己紹介スライドのほかに、年齢、職歴、役職、資格、自己研鑽、産育休の期間などを一覧表にして配布することで、多様なロールモデルを紹介しました。終了後のアンケートでは、自己研鑽、キャリア形成に活かしていきたいという前向きな意見が多数寄せられました。

【開催報告記事】<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20250604105559/>

交流、居場所づくりの取り組み



本学にはジェンダー、セクシュアリティ、国籍、文化、障がい等様々なバックグラウンドを持つ学生・教職員が共に学び、働いています。DEIセンターでは、相互理解や交流、居場所づくりの取り組みを実施しています。

◆ 多文化共生交流会 Let's meet up !

5月27日に第1回交流会を市ヶ谷で開催しました。Resilience（困難にしなやかに対応する力）の学びを通し、文化や言語の違いからくる悩みや日々のストレスを共有し、支え合う関係を築くことを目指して、グローバル教育センターとDEIセンターの共催で実施しました。

ストレスは、学業や人間関係だけでなく、自分のアイデンティティ（性別や国籍）への偏見や差別が原因で強くなることがあります。特に留学生や外国にルーツを持っている学生は、日常的に見えにくいストレスを感じ易いです。「誰もが安心して自分らしくいられる環境」をつくるための一環として今回の交流会を開催しました。今後も、様々なバックグラウンドを持つ学生が交流する機会を作っていきます。



◆ 法政レインボーほっとラウンジ

学生主体の「セクシュアルマイノリティや、そうかも？と思っている人とアライ（味方、理解者）のための居場所づくり」のプロジェクトです。7月は多摩で開催します。

- ・7月7日（月）13:00～17:00 多摩キャンパス総合棟4階 第3会議室C
- ・詳細：<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20250526181207/>



◆ レインボーサロン

DEIに関するテーマについて学び、話し、つながる場として、月1回程度定期的で開催しています。

- ・第6回「ノンバイナリー／Xジェンダーって何だろう？～見えづらいマイノリティ性を考える」
- 6月26日（木）15:00～16:00 DIVERSITY LOUNGE（市ヶ谷キャンパス富士見ゲート1階）



◆ にじの場

教職員の皆さんがジェンダー・セクシュアリティ、国籍や文化、障がい等も含め安心して語り合えるクローズドな場です。グラウンドルールと匿名性を確保した上で、DEIセンターのコーディネーター（専門職）がファシリテーターとなり、皆様が安心・安全に自己開示できるピアサポートの場を作ります。

- ・6月30日（月）11:40～12:20 オンライン（Zoom）
- ・詳細：<https://www.hosei.ac.jp/diversity/pickup/article-20250609103259/>



お知らせ

朝日新聞ThinkキャンパスにDEIセンターの記事が掲載されました

朝日新聞Thinkキャンパスに、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンターの取り組み等を紹介する記事が掲載されました。本学のダイバーシティに関する施策と今後のビジョンに関するインタビューや、学生による主体的な活動が紹介されています。

- ・「多様性、公平性、包摂性を重視し、グローバル大学へと加速する法政大学」朝日新聞Thinkキャンパス（2025年3月31日掲載）



法政大学 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター(DEIセンター)
<https://www.hosei.ac.jp/diversity/>